

いきなり談話



「元気大津づくり活動」の参加登録者数も850人を越え、町内各所で活動が行われています。地域通貨「水水」の交付は当初の予定を変更し、5月から交付を始めます。

申請期間 / 5月7日(木)～6月30日(火)
 必要なもの / ●平成20年度元気大津づくり活動報告書
 ●申請に来る人の印かん

●申請・問い合わせ 役場企画課 地域づくり推進係
 ☎(293)3118

平成21年度大津町非常勤職員募集

職種	勤務場所	勤務日	勤務時間	資格など	社会保険	雇用保険	備考
介護支援専門員・看護師	保険医療課	月～金の週5日	午前8時30分～午後5時30分のうち5時間45分	介護支援専門員または看護師	無	有	任用期間1～3年 日額報酬
保健師・看護師(短時間)	保険医療課	月～金の週5日	午前9時～正午または午後1時30分～午後4時30分の3時間	保健師または看護師	無	無	任用期間1～3年 日額報酬

平成21年度大津町業務補助員募集(登録制)

職種	勤務場所	勤務日	勤務時間	資格など	社会保険	雇用保険	備考
保健師・看護師(登録制)	健康福祉課	検診時のみ	主に午後1時～午後5時	保健師または看護師	無	無	登録制(登録期間平成23年3月まで)、時間賃金

- 申込日時 4月2日(木)～4月15日(水) 午前9時～午後5時(土、日を除く)
- 申込方法 履歴書を本人が持参して、お申し込みください。
- 申し込み・問い合わせ 役場総務課 人事秘書係 ☎(293)3111



ヒント
 特集(2～5ページ)をじっくり見てください。

特集「空が私たちにくれるもの」いかがでしたか?
 今、地球温暖化や原油料の高騰などエネルギーに関することへの関心が深まっています。自然のために新しいエネルギーを活用すること...考えないといけないのかもありません。
 さて、特集でもお伝えした、現在注目されている発電システムは何でしょうか?

広報クイズ

図書カードを5人にプレゼント!

3月号の答えと当選者

答え 福留 善秀(選手)

- 当選者
- 大塚 孝子さん(室)
- たちばな みきさん(大林)
- 中村 真理さん(森)
- 宮永 卓実さん(室)
- 和田 君枝さん(岩坂)

当選者には、直接発送します。楽しみにお待ちください!

■応募締切 4月20日(月)必着 ■答えと当選者発表 5月号に掲載
 ■あて先 〒869-1292(住所不要) 大津町役場 広報クイズ係
 ※広報に関するご意見やイラストなどお待ちしております!

※イラストやご意見は広報紙に掲載することがあります。

Nebraskan News

vol.4



コリン・サンダル
 Colin Sandall

外国語指導助手

Let's Learn English

'Is this the train bound for Yatsushiro?'

「これは八代行きの電車ですか?」

'Have you ever been to Beppu?'

「別府に行ったことはありますか?」

「私の知らなかった日本」

日本のことをたくさん知っているアメリカ人はあまり多くありませんが、東京や京都はほとんどの人が知っています。私たちが日本を訪れるときは、だいたい大都市しか行きません。外からの印象として日本は、日本語が話せないとどこに行くにも大変というイメージがあります。大都市のほうが、どこにでも英語の表示があるなど旅行者向けに工夫している感じがするのです。残念ながら、日本にある素晴らしいもの、新しいものが一般的なアメリカ人には知られていないということが多々あるのです。



"I went to Kamado Jigoku in Beppu. It was a very interesting place to see!"
 「別府のかまど地獄に行きました。非常に興味深い光景でした。」

来日前、私が友人や家族に「九州の熊本県に行くんだよ」と言った時、ほとんどの人が「それって東京の近く?」と聞いてくるありさまです。

認めたくありませんが、実は日本に来る前、私もそんなアメリカ人の一人でした。しかし大都市から離れて住む日本もなかなか良いものです。その方が、普通

の旅行者と違う経験ができます。先月、温泉が良いと友人にすすめられ、別府へ旅行しましたが、肥後大津駅から電車に乗って始まった旅は最初から最後まで素晴らしかったです。ちなみに私の故郷ネブラスカでは日本ほど電車を使いません。それにネブラスカには日本のような山々や景色はありません。もちろん美しい景色はありますが、種類が違います。熊本の山の写真を見た故郷の友人が、ますます私のことをうらやましがるほどです。

次々と連なる小さな森から高くそびえる山々まで、見るもの全てが素晴らしいです。これらは一般的な旅行者が見逃してしまうものです。大都市にあるような、立ち並ぶ高層ビルやきらびやかな街並み、車で混雑した道路や人ごみとは違う日本。これこそ私の知らなかった日本。私はこの上なく果報者です。



安全安心なびまち

大津町生活安全協議会
 役場総務課 地域安全係
 ☎(293)3111

子どもたちを交通事故から守りまじょう

春の到来です。入学シーズンになり子どもたちが学校や地域で遊ぶことが多くなってきます。そして、最近子どもや高齢者の交通事故が多く発生しています。子どもたちを事故から守るために、交通ルールや交通マナーなどを身につけさせ、子どもたちを保護者や地域で守っていきましょう。

子どもの特性をよく理解しよう!

- ・視野が狭く、視点が低い
身長が低いので、大人が見えるものでも子どもからは見えません。
- ・ひとつのものに注意が向くと、周りのものが目に入らない
子どもは急に走り寄って来ることがあるので、絶対に道路の反対側から、声をかけないようにしましょう。
- ・そのときの気分によって行動が変わる
出かける前に叱ったり、急がせたりするのはやめましょう。気持ちが動揺し、行動が衝動的になります。
- ・あいまいな言葉は、良く理解できない
「危ない」「注意しなさい」と

物事を単純に理解します

- ・物事を単純に理解します
手を上げさえすれば、いつでも、どんなときでも車は止まってくれるものと思いがちです。信号が青になると、一目散に走り出す傾向があります。
- ・保護監督をしっかりしよう
幼児や小学校1・2年生程度の子どもは、交通安全に必要な能力が未発達なので、さまざまな場面で正しい判断、安全な行動を期待することはできません。子どもから絶対に目を離さないようにしましょう。
- ・大人のまねをします
まず大人が交通ルールを守り、子どものお手本となりましょう。